



第10回 Osaka Liver Collaboration Meeting

拝啓

初春の候、先生方におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
この度、下記の要項にて第10回 Osaka Liver Collaboration Meeting を開催させて頂く運びとなりましたのでご案内させていただきます。ご多忙の折、誠に恐縮ではありますが、万障お繰り合わせの上、ご出席賜りますようお願い申し上げます。

敬具

日時：平成25年 2月 7日(木) 19:00～21:00

場所：ホテル日航大阪 5階「鶴の間」

大阪市中央区西心斎橋1丁目3番3号 Tel 06-6244-1111

【製品紹介】「ペガシス皮下注・コペガス錠 最新情報」 中外製薬株式会社

【開会の辞】大阪市立大学大学院医学研究科 肝胆膵病態内科学 教授 河田 則文 先生

【一般演題】座長：片岸医院 院長 片岸 達夫 先生

1) 『肝細胞癌に対する分子標的薬治療の有害事象対策への取り組み』

大阪府立成人病センター 薬局 小森 桂子 先生

2) 『術後経過から見たC型肝炎関連肝細胞癌に対するインターフェロン療法の意義』

市立藤井寺市民病院 外科 栄 政之 先生

3) 『HBs抗原消失を目指したエンテカビルとPEG-IFN 48週併用療法の効果について』

近畿大学医学部消化器内科 講師 萩原 智 先生

【特別講演】座長：大阪市立大学大学院医学研究科 肝胆膵病態内科学 教授 河田 則文 先生

『肝細胞がんの治療のコンセプト ～予防から分子標的、肝移植まで～』

順天堂大学医学部附属静岡病院 消化器内科 副院長 市田 隆文先生



☆ 大阪府医師会生涯研修単位(2単位 申請中)

☆ 会終了後、情報交換の場を予定しております。

☆ なお当日、参加費として 医師：¥1,000 ・ 医師以外：¥500 を申し受けます。